

<日時> 2021年11月29日 (月) 14:10~15:00
<場所> 熊本地方合同庁舎B棟2F 共用会議室

<くまもと活性化フォーラム>

地方創生の現状と未来

～人口減少克服をコミットする地方創生の展開～

Resume 本日、お伝えしたいこと

新しい地域づくり，地方創生にコミット！！

14:10

1. Profile→注目⇔評価 され始めた「**・・塾**」7分+3分

地方創生 = 人口減少歯止めのための地域づくり

14:20 ~ 14:33

2. 人口減少時代の地域活性とは 13分

(人口減メカニズム8分，人口減による地域変化5分)

地域課題解決をビジネスで

14:33 ~ 14:50

3. 地域イノベーション 17分

(“人材育成”，プロジェクト 和歌山県田辺市17分)

ローカルプロジェクトアカデミー 熊本→九州→全国→世界へ 14:50 ~ 15:00

4. 熊本大学の新戦略 10分

(地方大学の新ミッション5分→地方創生かっこいい！2分) (まとめ3分)

都銀シンクタンク 三和総合研究所 寝ないで仕事

地域開発_{H3} → 経済・社会政策_{H9} → 国土・地域政策_{H17} 100 → 50_{主要} ソリューション

南九州 生活・企業行動 → 東九州・大隅縦貫 予定路線へ 世界遺産・環境共生 地域づくり, 白神

佐賀大 IOES 提案型 新たな工業団地 クラスタ(東海・北陸), エアライン 誘致_{SCM} (半導体・鯖...

農産物 流通南九州 ~ 大阪・卸売市場, 貿易・FAZ 産業観光, 農工ベストミックス, 県産品・アンテナショップ,

電源 地域活性化, 過疎政策, 地域資源活用 コミュニティビジネス(キノコ, ミズ糞土...)

経産省, 環境省, 総務省, 北海道開発局, 国交省, 自治体, 民間...

しかし, どんな傑作な戦略 = 報告書でも **動かない** = 実現しない, どうしたらよいの?

→ **新たな世界へ** リサーチ or コーディネートではない何かが必要!

H18²⁰⁰⁶ 富山 助教授 → 14年^強 高岡 → 富山

室蘭工業大学大学院 社会人/博士(工学),

富山大学 地域連携推進機構 教授 / 副機構長 / **地域連携戦略室長**

〈大学のシンクタンクとして〉に加えて 〈COC+ / 大学の**地方創生担当**〉

地域づくりプロジェクトの企画・実施・マネジメント

金融機関や行政等から人材受け入れ = 協働体制, 地域づくり人材育成

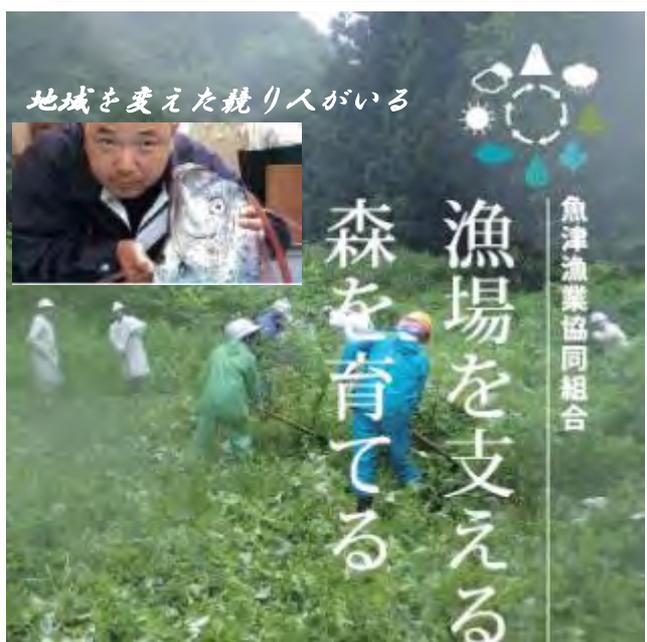
企業が**ビジネス**による **地域課題解決** = 地域プロジェクトを萌芽させる!



次世代が地域に戻ってくる
= 憧れる(事業承継), 地域ビジネス
地域を変えた工務店・建材屋がいる
かっこいい大人

地域を変えた料理人がいる!
食で伝える
豊かな水環境を
日本料理 海風亭

地域を支える企業づくり 地域企業の創業・第2創業支援=地域の持続的な発展



地域を変えた釣り人がいる
魚津漁業協同組合
漁場を支える
森を育てる

流水と
地域を変えた味噌家がいる

ハマオカ海の幸
【魚付林】の恩恵に
浜からのお返し
地域を変えた干物家がいる!

富山の取り組み

魚津三太郎塾 水循環保全ビジネス

～産学官金連携，地域再生システム～

～地域課題解決をビジネスで！～



高低差3,500mのまち だからこそできる事。

企業活動で水を守り・育み×活用 企業が繁栄できないか＝SDG'sの先駆け

分布は小さな地元の企業

魚津地域の特徴〔魚津の水循環〕

魚津市は豊かな自然（特に水資源の量と豊富さや質の高さ）に恵まれています。それは多くの市民も認識し、その恩恵を受けています。豊富な水資源は、地形に起因するとされます。片目川は2,500m級の山から1,000mの深谷まで、高低差3,500mを一気に流れ落ちて、その周辺地域は全て魚津市内に含まれています。このような多様な環境がコンパクトに一つの市にまとまっている地域は世界的にも稀で、地域間競争が叫ばれる中、他の地域と十分に競い勝る特長です。

この特徴的な地形を「魚津の水循環」と呼び、そこに起因する自然環境を「守り×育み×活用する」取組みが求められています。

魚津三大郎塾とは

魚津市では、高山大学との共同主催により、地域社会発展の協力と関係機関やメディア等と連携して、優秀な若手を担う企業人・地域リーダーの育成を目的とした「魚津三大郎塾」を開設しました。知識と実践の両立(CSB)の実現を目指し、ソーシャルビジネス(SB)やコミュニティビジネス(CB)を育成しています。

この塾は、講演会形式ではなく、自ら考え行動する人材の育成を目的としたディスカッション中心のカリキュラムで実施しています。産学官金が連携した学びの場として位置づけ、塾生一人ひとりが魚津の地域課題と企業の営利活動の共通項を探し出し、実行する地域プロジェクトの創出を目標としています。

進化する魚津三大郎塾



一般の人は 水循環がビジネスになるとは思わない

塾概要のポイント

主テーマ「魚津の水循環」



堤外大太郎博士 宇田新太郎博士 川原田政太郎博士

魚津の発展に貢献する川原田政太郎博士
■魚津の研究者である堤外大太郎博士
■魚津の研究者である宇田新太郎博士
大正期、世界的に活躍された魚津にゆかりのある3人の博士の名前に「太郎がつくことから「魚津の三大郎塾」と呼ばれ親しまれています。

たなべ未来創造塾・やつしろ未来創造塾・なんと未来創造塾/あそ未来創造塾・天草未来創造スクール・たまな未来創造塾 共通テキスト



網まで深海 200m で漁していたゲンゲ、魚津油に漬かった身だけを使った旬のお造り、魚津の森で育ったイノシシのベーコンと豚骨ブームの EM 卵の卵焼きなど、メインの食材はどれも魚津産。誰もが気になる加糖りんごもはげひと育てていただきました。

海風亭「水の膳」

内容：ほたるいか沖漬け、旬のお造り盛り合わせ、ゲンゲの竜田揚げ、ハイ版、イノシシベーコン入卵焼き、うまづらハイ加糖りんご鍋、日本酒「北洋（1合）」
（お一人様） ※季節によって内容が異なります。

申し込み番号 **1-26-6** 受付期間：一年中受付しております（要予約）
アレルゲン えび・卵



百年続く魚津の玄関口の味処
新メニュー開発に攻め進む料理人、美濃川流域は日々代りになる。この店の人気メニューの一つである「ゲンゲの竜田揚げ」は、長寿グルメ海胆（美濃しんぼ）84種で紹介されている、土産の人以外にはあまり知られていなかったゲンゲを「郷土産」にした



日本料理 海風亭
富山県魚津市新漁業 1-13-5
TEL. 0765-42-7303
FAX. 0765-22-7329
www.minamikan.com/kaifutei/



日本料理 海風亭
**豊かな水環境を
食で伝える**

「豊かな水環境を食で伝える」というテーマは、この店が掲げる経営理念の一つです。魚津の豊かな水環境を食で伝えるために、地元産の食材を積極的に取り入れ、新鮮な素材を使った料理を提供しています。また、地元産の食材を積極的に取り入れ、新鮮な素材を使った料理を提供しています。また、地元産の食材を積極的に取り入れ、新鮮な素材を使った料理を提供しています。

たなべ未来創造塾・やつしろ未来創造塾・なんと未来創造塾/あそ未来創造塾・天草未来創造スクール・たまな未来創造塾 共通テキスト



魚津の「おいしい」がぎゅっと詰まったセット。コンセプトを持って育てられたこだわりの産品がそれぞれの味を引き立てます。季節ごとに変わる里山の旬の山菜で魚津の食の豊かさをオンタイムで楽しんでください。※写真はイメージです。

How to 25km 「うおづ水の恵みセット」

内容量：うおづのうまい水【1本】(500ml)、自然栽培米「富の環」【3合】(ひえばた園)、味噌【1袋】(500g、宮本みそ店) 里山の山菜【1袋】(坪野の鳥澤さん)※季節によって内容が異なります、魚津のすずみ(にぎす)【1パック】(120g、石崎漬物) 恵ハビの一夜干し【2袋】(ハマオカ海の幸)、間伐材スティック

申し込み番号 **1-30-H** 賞状期間：冷蔵で7日
お届け期間：1年中お届け可能です



<販売元>
株式会社 ハマオカ海の幸
富山県魚津市港町 3-1
TEL. 0765-24-0954
FAX. 0765-24-3385
<http://hamaokaumi.co.jp>

おいしさを伝える
立山県産米産地の贈り物。毛
里山の豊から、25キロにわたる
と、富山県が誇る魚津の産品、
魚津産のなかで育まれる山の
幸・里の幸・海の幸。当たり前
のおいしさを伝えているため、
手紙を添えてお届けします。

おいしさを伝えるためにできること



ひえばた園

自然栽培。天日干しにこだわり、魚津の自然体系に寄り添い
お米を育てる。



鳥澤さん

それぞれの季節の里山の恵みを受けて、生まれ育った里山を守る。



宮本みそ店

休耕田で育てた大豆で味噌を作り、無農薬/無肥料できれいな
土壌をつくる。



石崎漬物

海のミネラル(魚の残渣)を土に返し、地球のサイクルを守る。



ハマオカ海の幸

魚付村、間伐村を利用し、山を守る。

水の恵みを詰め合わせました



会計事務所 リサイクル業 農業 水族館 家具屋 製造業 タクシー業 Web 旅館 料理屋 漁協 農協 内装業 水族館 森林組合
 第1期 H23.10~24.3 第2期 H24.10~25.6 第3期 H25.11~26.8
 干物屋 金融機関 印刷業 森林組合 建設業 料理屋 りんご園 会計事務所 金型製造 かまぼこ屋 保育園 珠算教室 会計事務所 惣菜屋 園芸店

農業 電気工事 造園業 みそ屋 商議所 高校 蒲鉾 新聞社 葬儀屋 もち屋 古着販売 料理人 高校 カフェ 介護 タクシー エステ
 弁当屋 遊園地 もち屋 会計事務所 はんこ屋 菓子屋 大工 デザイナー お菓子 りんご園 臨床美術 ベビー マッサージ 藍染め 地域おこし 協力隊 ガラス販売
 第4期 H27.2~10 第5期 H28.3~11 第6期 H29.7~30.3 第7期 H30.7~H31.03

◎提案事業の実行率(第1期~8期生 39/69名 ≒56.5%)
 2020年6月16日現在
 遊園地 造園 ヨガ コーティング ベビー マッサージ 広告 市役所 総合デザイン 第8期 R1.8~R1.03

◎第1期~8期生 69名の塾生輩出
70名弱の存在が魚津を新たな方向へ動かし始め..

KPI設定, 国が目指す政策 地方創生→国土形成に合致し, 新たな地域づくりを先駆ける!

地域発イノベーション創出 型人材育成事業

地方創生×イノベーションシンポジウム 20170713 笹谷秀光講演

①CSV創出 起業増加町の実現

富山大学 地域発イノベーション創出
=CSV創出塾として評価されはじめ・・・



CSV創出塾として紹介

アワードに自薦しなさい! とのアドバイス

富山大学が**自治体と共催**し、地域の**若手企業経営者**等が地域資源を活用しながら**地域課題をビジネスでの解決**を考え、**広義の第2創業**として国土形成計画に提唱された**CSV**、**コミュニティビジネス**の稼働を支援する、



▲開講式は**首長・学長**，地域金融機関，関係機関などが参加



▲地域活性化や地域課題のディスカッション時間を十分に確保した講義 **PBL**



▲修了式（ポスターセッション等）
本業を生かした地域ビジネスプラン

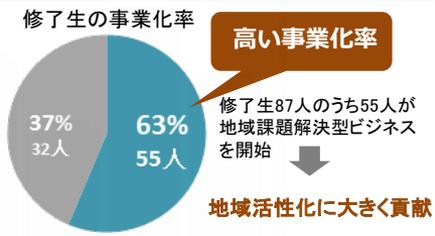
五福キャンパス→魚津→高岡→県外・田辺

単に修了書授与するだけでない！ 地方創生が実際に動き出す



みかん農家集団が地域商社
小さな拠点への挑戦
若手農家が狩猟季に
鳥獣被害防止へ

魚津三太郎塾	たかおか共創ビジネス研究所	たなべ未来創造塾
48人 (H23~ 5期)	27人 (H25~ 3期)	12人 (H28~ 1期)
事業化 28人 58.3%	事業化 18人 66.6%	事業化 9人 75.0%



▲平成28年11月3日（木）
紀伊民報

地域企業、自らが**生き残るために何をすべきか**を考え、新たな価値創造することで、地域の稼ぐ力を高め、プロジェクト**稼働率60%** ^{55プロジェクト}を実現。結果として、地域内資金を循環させ、地域課題解決に向けた地域発イノベーションを創出する**起業増加町**を実現する、

地方創生のエンジン = 新たな社会インフラ として ●●大学がコミット

他地域・他大学にないオリジナルな地方創生13

日 時：平成31年3月11日（月）13時00分～15時30分

場 所：中央合同庁舎8号館7階事務局内会議室

まち・ひと・しごと創生本部

地方が成長する活力を取り戻し、人口減少を克服する。

- ・富山大学で開発されたプログラムはどういったものか。
- ・地域の課題は何か、今世の中はどうか動いているかをPBL（Project Based Learning）で学び、CSV（Creating Shared Value）として企業課題と地域課題の共通価値を見出し、地域課題を解決する地域ビジネスのコンセプトに気づくまでをカリキュラムで、さらに、地域課題と企業課題を融合するコンセプトさえ企業が見え始めれば、自発的に動き出す産学官金の価値連鎖を見据えた仕組みを地域に合わせてつくっていくのも特徴。
- ・こゆ財団モデルと田辺モデルという、アプローチの異なる二大モデルについて、それぞれパターンは違うと思うが、人材育成の面でいうと、人材は自治体の規模によらずどこにでもいて、必ず育つものなのか。外の人の中の人を見つけてきて、その人をこゆ財団流で鍛えていくというアプローチがあるか。田辺市くらいの人口であれば必ず誰かがいて、目利き役や金岡教授の理論をうまく当てはめると育っていくものなのか。
- ・さきほど指摘した都市型、生活拠点型、里山（過疎）型のように、人口規模によって人材育成の方法は相違すると実感する。札幌、仙台、広島、福井、県庁所在地、生活拠点、人口のダム機能としてどのような地域ビジネスが求められるのかにより方法が違い、人口規模別の特徴により求められる人材育成の機能が違い、それぞれが必要だと思う。この点を見据えていけば展開可能であり、さきほどお話した課題解決PPPを活用し、地域人材と地域外人材をうまく巻き込めば内外の融合はできると思う。

まち・ひと・しごと創生本部

地方が成長する活力を取り戻し、人口減少を克服する。

- ・ 本日のテーマの一つが CSV、地域課題をビジネスで解決するという事だと思いが、ビジネスを興す以上、どうしてもリスクと失敗というものはつきものだと思う。焦げつきのようなものも出てくることもあると思うが、そういう場合のセーフティーネットはどのように準備をされているか。
- ・ 我々の場合は、金融機関の種類によりリスクが異なると考えている。最初は都市銀行と手を組もうと考えたが、地域ビジネス支援には距離感を感じた。その後、地銀、信金、信組とそれぞれ特徴ある金融連携の方法が見え始め、次なる展開として保証協会との連携に興味をもち始めている時に、日本政策金融公庫と出会えたのはとても大きかった。プロジェクト稼働率が50%から70%に上がったのは公庫のおかげである。公庫には、塾生推薦、入塾初期からコンセプトづくりまで、資金提供を見据え、総合的に見てもらっている。
- ・ 田辺の未来塾の塾生のように地域に根差して地域の人と一緒にやるようなビジネスは焦げつきが少ないような肌感覚がある。まったく縁がない地域で創業するよりは、地域の人と一緒にビジネスプランを練っているところは事業化率が高いように感じる。

人口増加基調 全国総合計画 10年毎

●●／人まで
インフラ整備する時代
(例)道路, 港湾, 住宅
ターゲット産業の育成＝誘致・外発

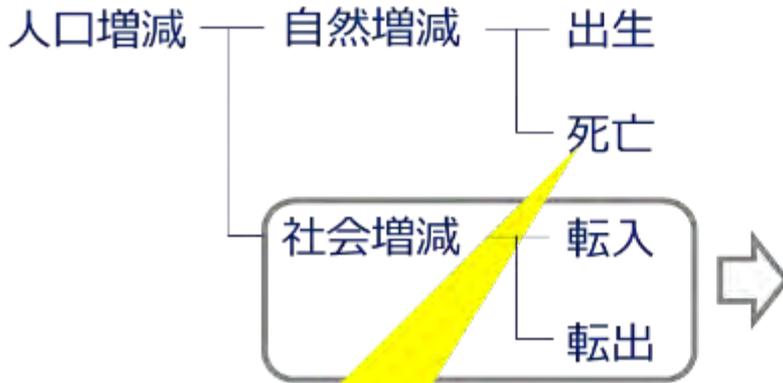
成長の極, クラスター, 6次産業・・・
これまでのノウハウを活かして次へ！

人口減少を克服するためには？

何故、出生数が増えないのか？
 どうしたら出生数が増えるか？
 (何がネックか=結婚, 出産, 子育て...)

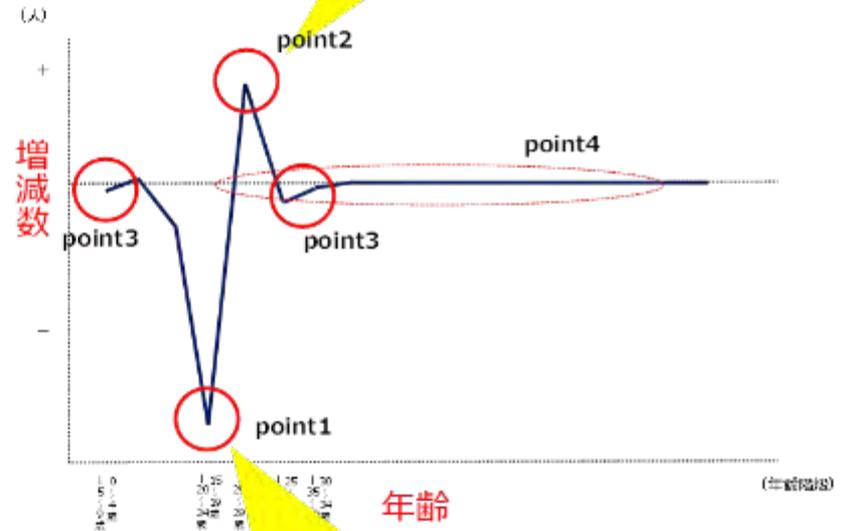
何故、戻ってこないのか？どうしたら戻ってくるのか？
 (何がネックか=愛着, 仕事, 都会志向...)

図 人口増減の構造



どうしたら死亡者数を抑制できるか？

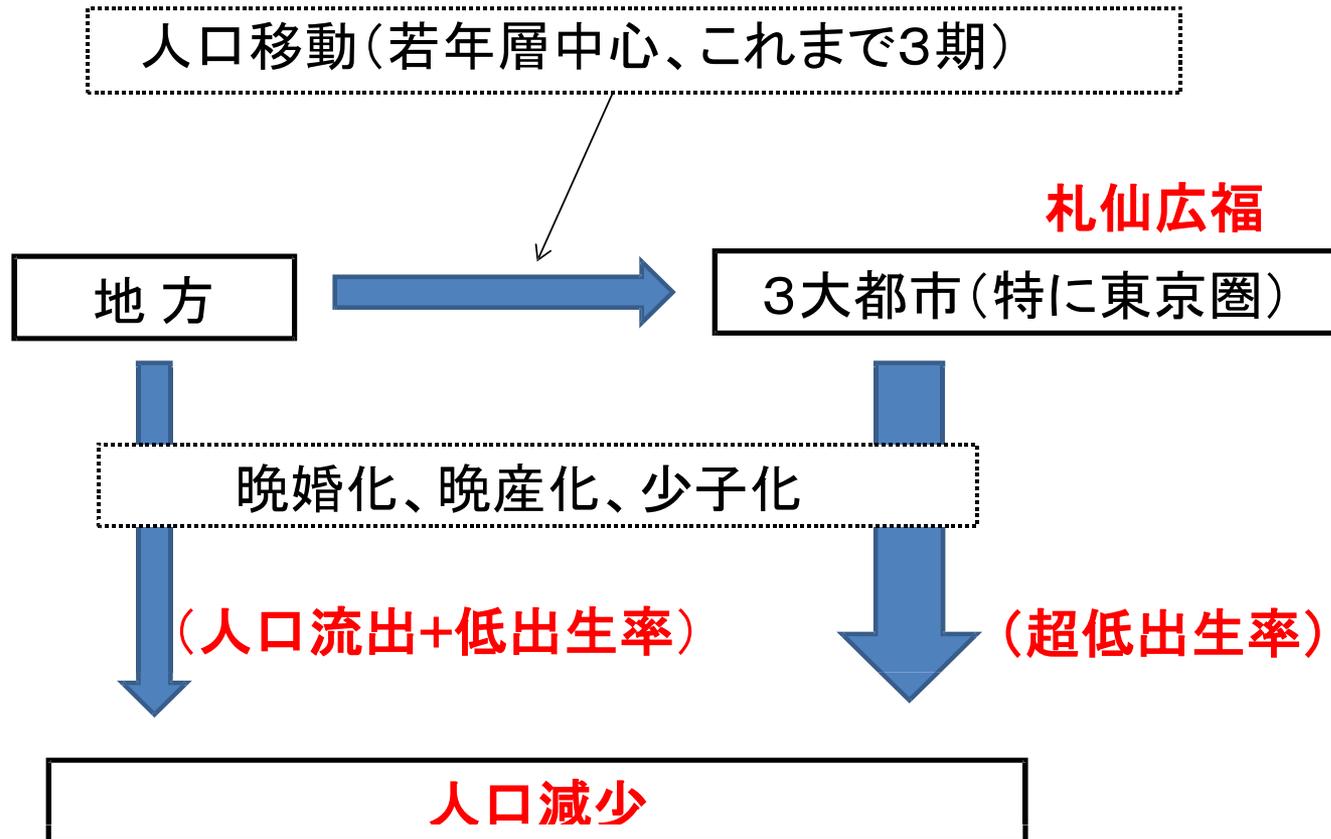
図 社会増減の特徴



何故、転出するのか？どうしたら転出数を抑制できるか？
 (何がネックか=学校, 都会志向...)

人口減少のメカニズム

○大都市への「若者流入」が人口減少に拍車をかけた。



なぜ、人口は減るのか…原因② 「社会減」

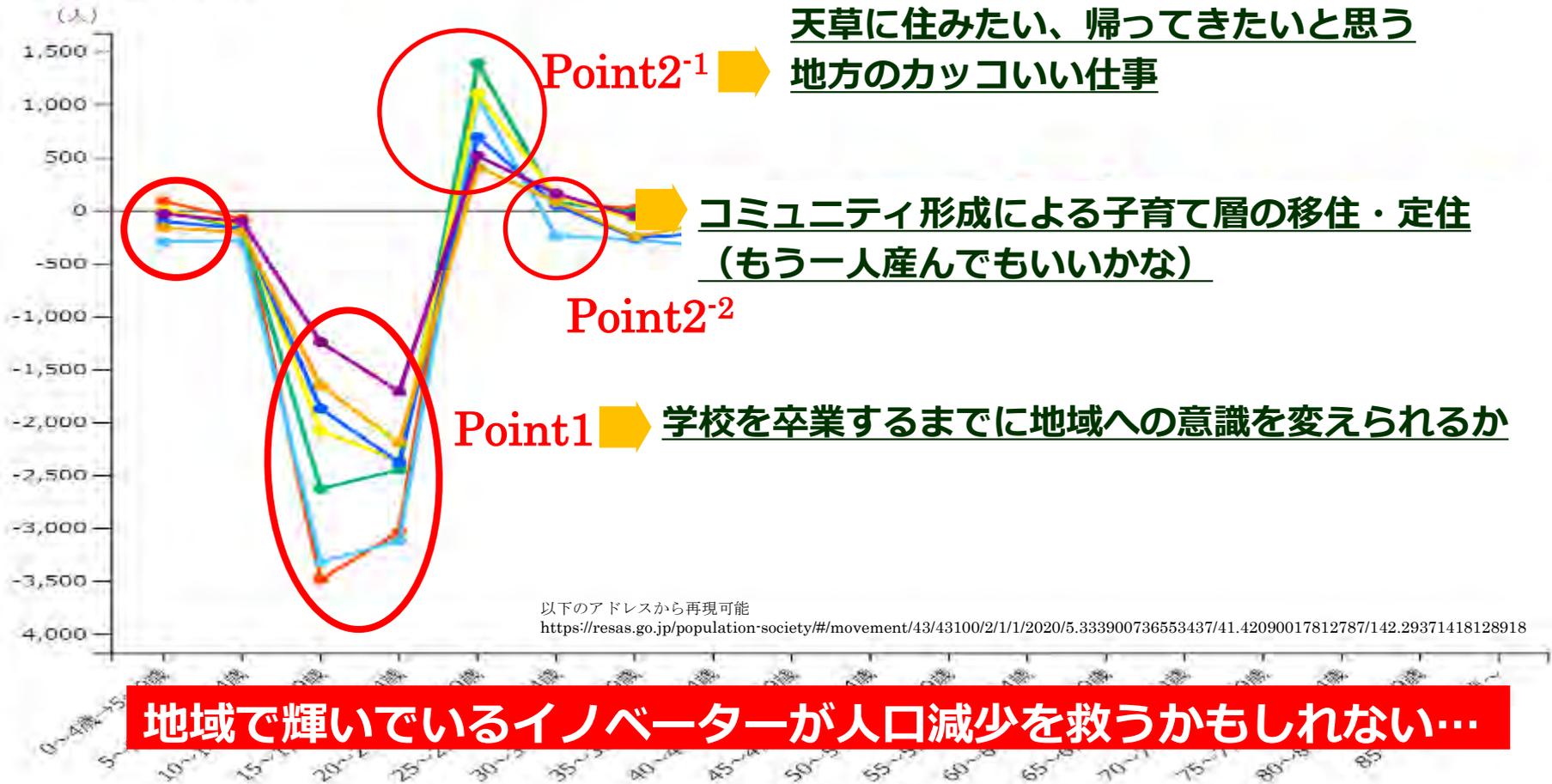
たなべ未来創造塾・やつしろ未来創造塾・なんと未来創造塾/あそ未来創造塾・あまくさ未来創造スクール・たまな未来創造塾 共通テキスト

年齢階級別純移動数の時系列分析

熊本県天草市

リーサスから転用した図表に一部、筆者が加筆

● 1980年 > 1985年
 ● 1985年 > 1990年
 ● 1990年 > 1995年
 ● 1995年 > 2000年
 ● 2000年 > 2005年
 ● 2005年 > 2010年
● 2010年 > 2015年



地域で輝いているイノベーターが人口減少を救うかもしれない…

資料：経済産業省、内閣官房（まち・ひと・しごと創生本部事務局）：地域経済分析システム（RESAS：リーサス）

【出典】
 総務省「国勢調査」、厚生労働省「都道府県別生命表」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

地方創生

人口減少の克服にコミット する新たな地域づくり

将来にわたって「活力ある地域社会」の実現

人口減少を和らげる

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

魅力を育み、ひとが集う

地域の外から稼ぐ力を
高めるとともに、
地域内経済循環を実現する

人口減少に適應した
地域をつくる

「東京圏への一極集中」の是正

困りごとに対して、地域住民が立ち上がり、食料や日用品を売るお店や飲食ができるお店を運営したりして、集落での暮らしを維持している地域があります。



集落内で閉店するお店を、地域住民で出資して買い取り、住民が店員となり、商品の販売や配達をすることで、不便な暮らしにならずに済んでいます。

町の中心部に図書館や郵便局、診療所、直売所がまとまった道の駅ができ、そこまではコミュニティバスで行って、一度に用事を済ませることができるようになり、生活が便利になりました。



廃校となった学校の調理室をレストランに改装し、地域を訪れる都市住民の方に郷土料理を提供したり、集落で暮らす一人暮らしのご老人に配食サービスを提供したりしています。

(2016年4月19日 計画推進部会資料より)

計画第1部第3章において示された3つの「国土の基本構想実現のための具体的方向性」のうち「ローカルに輝き、グローバルに羽ばたく国土」において、「我が国が活力を維持、向上するため、我が国の経済成長を支える『稼げる国土』の形成を進める」とされたことを踏まえ、地域の独自の個性を活かし、産業の振興を図るために必要な事項について調査する。

具体的には、

① 地方都市を中心とした地域発イノベーションの創出、

② 大都市圏の整備を通じた地方都市等との重層的な連携、

これらを促進するための知的対流拠点のあり方 等について調査を行うとともに、これらを踏まえ、

③ 生産性を高め、各地域の重層的な対流による「稼げる国土」のあり方

を調査する。

他地域への模範／応用性あるプログラム？

地域の強みとなる資源を活かす「知的対流拠点」づくりのイメージ

凡例 (中) いずれも代表的なイメージ

- ①活動主体：
- ②コーディネート等を行う主体：
- ③活動空間(拠点的な施設)：
- ④活動を支える交通ネットワーク：イラストに示す



たなべ未来創造塾

地域課題を解決しながら、新たなイノベーションを生み出す
人材育成塾！

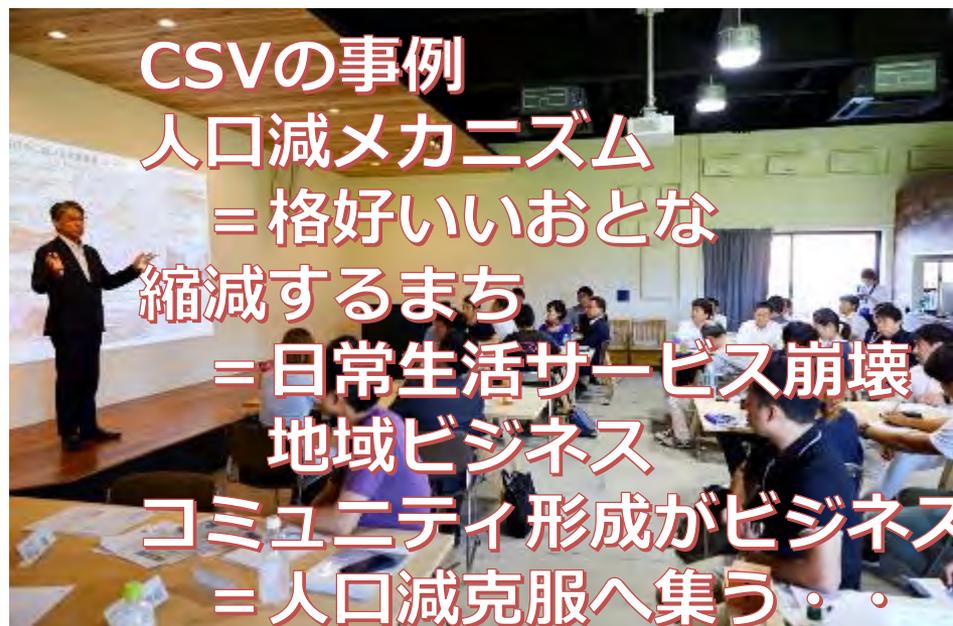
▼第5期修了式



全14回、3時間にわたる講義

INPUT

OUTPUT



ゲストスピーカーによる講義



グループディスカッション

**地域のことを知る！
地域の課題って何？**

**自分たちで考えてしゃべる！
どうすれば解決できる？**

熊野ファンと共に熊野の山を守る Re-Kumano Project

家具屋の課題

- 焼孔軍需の需要の消滅
 - 建築様式の変化による需要の減少
 - 家具店の現状は非常に厳しい
- 平成3年より
店舗数78.6% ↓ 売上77.1% ↓

従来の商圏に加え、
国内、海外からの観光客も
ターゲットに！

地域の課題

- 紀州材は家具の材料としては無名
 - 木材価格はピーク時の1/4
 - 少子高齢化により林業の担い手不足
 - 間伐や枝打ちが出来ない
- あかね材(虫食い材)の増加

このままでは熊野の山が
荒廃する！

熊野を訪れる観光客の増加に伴い
熊野のファンが着実に増えている

I love Kumano!

熊野に何か貢献したいと思っている方の思いを形に /
熊野の山を守る為、熊野ファンと共に
熊野の木材を活用した家具の製作！



ビジネスプラン名

現状と課題
(企業・地域)

(課題解決のための)
事業内容・シナリオ・仕組み

塾生全員が
ポスターを作成

修了式で終わりではない！

1期・2期活動報告会 (平成30年5月27日)



岡本農園 岡本 和宜 (1期生) 未来創造塾・なんと未来創造塾/あそ未来創造塾・あまくさ未来創造スクール・たまな未来創造塾 共通テキスト

自分たちの畑は自分たちで守る。若手農家で「チームHINATA」結成 〈地域課題〉鳥獣害、耕作放棄地…



クラウドファンディングに挑戦！

地元住民と地域外の人たちが
交流しながらイノベーションを起こす「拠点」を作る！

目標金額 1,000,000円



こんにちは！初めまして！株式会社HINATAです！

地域課題（高齢化問題・耕作放棄地・若い手不足）を本業で解決しつつ、訪問と農業を組み合わせることで持続可能な地域を創出す為、資金調達をクラウドファンディングに、地元の人々と地域外の人々が繋がる活動の拠点を創りたい！

その思いを実現させるために、クラウドファンディングに挑戦します！応援よろしくお願ひします。



▲その姿がこちらです、ごながらの賑がしっかりとしん作りをしています。

- ・ 農業だけでなく、加工、体験、販売など**ワクワク**する地域商社へ
- ・ この地域に**住みたい!**と思う人たちがやってくる（移住者…）
- ・ 住みたいと思ってくれる人がいれば、**新しい仕事を創る**
- ・ 大人の姿を子どもたちに見せる、関わらせる
⇒将来、この**地域に帰ってきたい!**

⇒結果として、人口減少の歯止めへ

岡本くんが大切にしていること

- ・ モノよりコミュニティの時代
どういふ仲間をもてるのか
⇒何をするかより、**誰とするか**
- ・ 商品売るのではなく、**自分を売る**
- ・ 自分のバリュー（価値）を上げることで、
あなたと仕事がしたい!
- ・ 地域の魅力は自分たちで創るもの



令和2年3月 Restaurant caravansaraiオープン



祖父の梅蔵をリノベーションした
本格フレンチ



消滅しかけた生活サービス提供 首都圏ハウスメーカーとは異なる 地方らしい住宅+コミュニティ



CONSERVA 金丸 知弘 (1期生)

たなべ未来創造塾・むつしる未来創造塾・なんと未来創造塾/あそ未来創造塾・あまくさ未来創造スクール・たまな未来創造塾 共通テキスト

東京から龍神村へ移住。地域のサードプレイスへ

〈地域課題〉未利用農作物、観光客が立ち寄れる場所が少ない…



焼きたてぱんD'oh 浅賀由貴乃 (2期生) と未来創造塾/あそ未来創造塾・あまくさ未来創造スクール・たまな未来創造塾 共通テキスト

田辺を好きになるパン屋「焼きたてぱんD'oh！」を開業

〈地域課題〉 空き店舗、若者離れ、外国人観光客が立ち寄れる場所…



地域課題解決するパン家

消滅しかけた日常生活サービスの復活

地域資源ばかりでないよ・・・まだまだ奥が深い

theCUE



CONSERVA



D,
o,
h!!



チームHINATA



太田商店 太田 有哉 (3期生) と未来創造塾/あそ未来創造塾・あまくさ未来創造スクール・たまな未来創造塾 共通テキスト



梅とうなぎの禁断の食べ合わせに挑戦！
⇒それぞれの課題を解決し、最強のパートナーへ

ColoGraphical 竹林 陽子 (1期生)
(有)榎本家具店 榎本 将明 (1期生)
(株)中川 中川 雅也 (2期生)

虫食い材 (あかね材) に光を！「BokuMoku」プロジェクト

〈地域課題〉 森林従事者の減少に伴う虫食い材の増加…



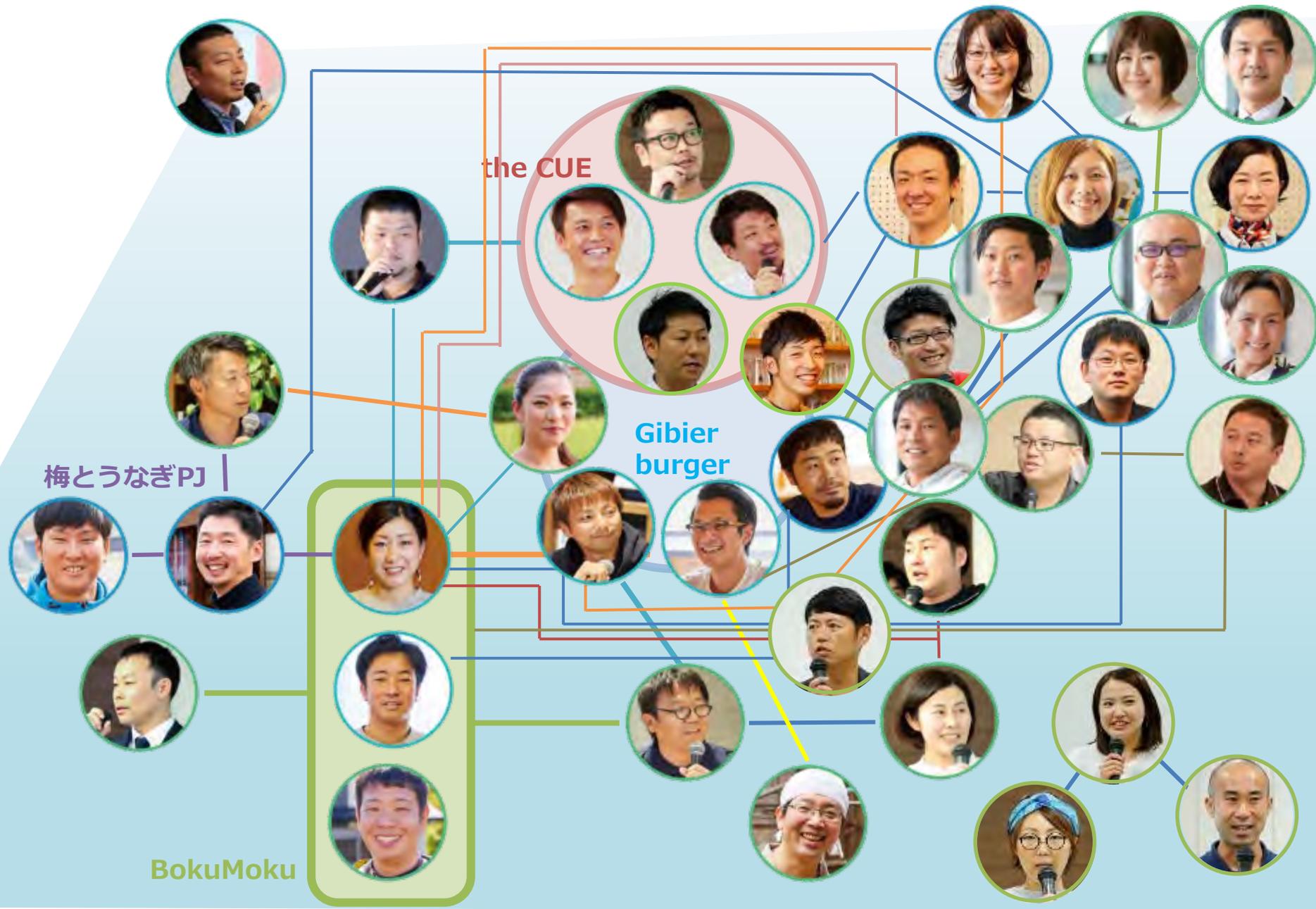
(株)紀伊民報 喜田 義人 (1期生)

「産学官金」 + 「言」

地域への発信力が大きい地方紙との連携



注目される理由②…つながり



中心市街地活性化へ

リ・バラック (榎本将明・1期生)

トーフ荘 (中島康代・2期生)

なじみ (稲垣幸生・2期生)

濱田表具店 (濱田元輝・2期生)

太田商店 (太田有哉・3期生)

STAND (高橋あいか・3期生)

アップライフ(株) (登坂知広・2期生)

モリカワ (森川真帆・3期生)

theCUE (中村文雄、横田圭亮・1期生)

atelierbobo (中山智文・2期生)

焼きたてばんD'oh (浅賀由貴乃・2期生)

アルティエホテル (濱口純・3期生)

美吉屋旅館 (吉本健・1期生)

きたえるーむ (尾崎務・3期生)

修了生たちがまちなかで活躍、周遊へ
結果、空き家が消えた

5期58名の修了生を輩出

1期

2期

3期

4期

5期



特産品販売



デザイナー



パン屋



林業



居酒屋



農業



中華料理



フレンチ



菓子工房



家具・道の駅



家具店



工務店



養鶏



建築士



携帯ショップ



ホテル



ガス屋



葬儀屋



F P会社



農業



介護士



酒屋卸



工務店



CGハウス



うなぎ屋



フレンチ



フェルト作家



工務店



イタリアン



水道設備



農産物



建築士



農業



デザイナー



工務店



梅加工業



梅加工業



梅加工業



梅加工業



梅加工業

・30歳代を中心とした地域を担う**異業種**を選抜
 ・それぞれが**連携**することを念頭に置いた人選

◎第1～5期生 58名の塾生輩出 第6期12名決定

◎提案事業の**実行率**(第1期～4期生 34/47名 = 72.3%)

2020年6月16日現在



イタリアン



旅館



土地家屋調査士自動車販売



介護士



看板屋



スポーツ店



ゲストハウス



自動車学校



婦人服



新聞記者



梅加工業



イタリアン



表具師



鮮魚店



行政書士



まちづくり会社



梅加工業

梅農家を救う！農家弁当

超繁忙！梅収穫期の農家の奥さんの家事負担を軽減



売り先がなくなった食材を活用！ 酒屋卸がデリバリーを代行！

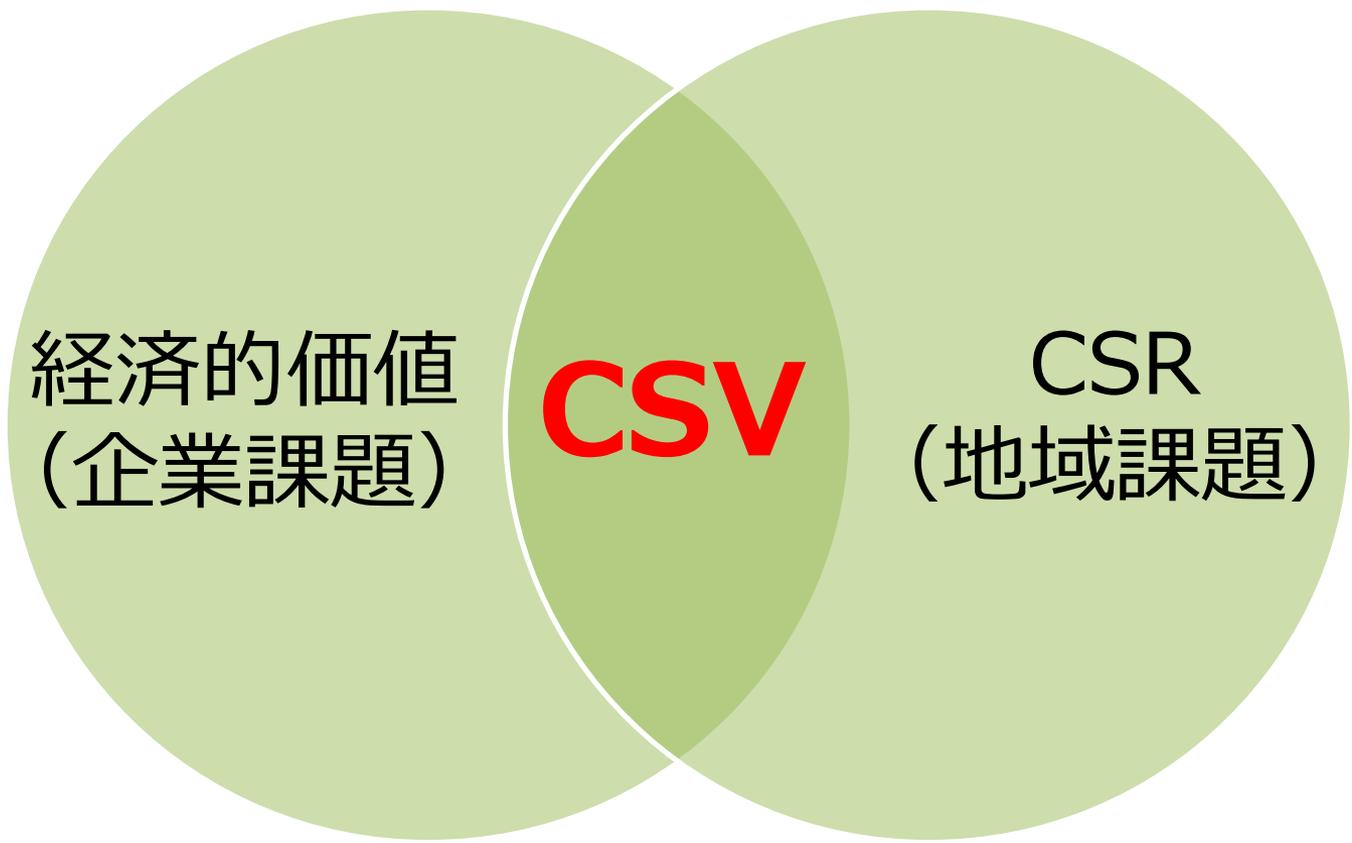


地域課題は、ピンチではなく、むしろチャンスではないか…



企業課題と地域課題の両方を解決する

⇒自社の強み・本業を生かす



経済的価値
(企業課題)

CSV

CSR
(地域課題)

塾生それぞれがプロジェクト実現に向け歩み出した
もし、10年継続できれば…

年10名×10年×50%=50のプロジェクト！

大きな一つのプロジェクトよりも
地域に根差したスモールビジネスを数多く創出



自分達が住む地域は 自分達で変えよう！

自分たちが動けば 地域は変わる！

・ 熊本大学の人材育成システム（自走する仕組み）

+

・ 自治体は、本気で考え、動き、寄り添う！
（丸投げでなく、しっかりと汗をかく）

=

・ ローカルイノベーションが加速
・ 地域が本当に変わり始める！

日本政策金融公庫

● ● 支店のサポート事例

■ たなべ未来創造塾運営支援

- ・カリキュラム作成
- ・塾生選抜
- ・講義への出席とアドバイス
- ・ビジネスプラン立案時のヒアリングの同席
- ・講義の進捗状況とあわせたセミナーの開催（事業計画書き方講座…）

■ 融資支援

- ・たなべ未来創造塾生のうち、●%超が融資案件
- ・第4期生では、たなべ未来創造塾初の協調融資案件へ



篠田 前支店長



高橋 前融資課長



須藤 田辺支店長



大西 融資課長

● ● 財務局 ● ● 財務事務所が支援



- ・数回にわたる塾への出席、意見交換
- ・優良事例として発信
- ・地元金融機関への指導、意見交換会の実施

どうも東京では 地方創生が=地方で活躍
*格好いい・今っぽい *最先端?
知ってました 地方が舞台

2019年度卒エントリー受付中

1つでも当てはまるあなたは
NTTフィールドテクノへエントリーをお願いします

「地方創生」という言葉に
ワクワクする。

社会の課題解決に役立つ
仕事がしたい。

北陸エリアで働きたい。

NTTフィールドテクノ 採用

検索

想像を超える技術、創造していく故郷

 **NTTフィールドテクノ**

<http://www.ntt-ft.jp/>

大学の地方創生の取組がCOC+に展開



地域再生人材 育成塾の 支援

地域再生人材 による 講義

3. 今日の講義の感想を書いてください。

生まれながら富山県、魚津市に住んでいるが、今日の講義で紹介
されたような「取り組みは全く知らない」若年層の流出を食い止める
方向ではなく、街の内外にある魅力溢れるとこやEJの力を引き込み、
街に新たな価値を生み出すとゆう方向に動いていることが本当に面白いと
感じた。同郷で同世代の友人からは、魚津市を「面白くない」「混居だ」
評していたが、やっぱり「そんなことはないが」これからの面白くなる可能性を押し出さ
いるのだ」と言ってくれると思うと素直に嬉しく思う。
問題は、例えば私たちのような大学生にしたら、むしろ取り組みを、知ろうと思わせる
機会があるのなら、ぜひ地域を盛り上げるビジネスに力を貸したいと思う。

ALL富山COC+ (富山大学)

富山大学が自治体と共に、地域の若手企業経営者等を地域資源を活用しながら地域課題をビジネスでの解決
を考え、取組の質の向上として国土形成計画に活用するCOC+、コミュニティビジネスの移転を支援する。



高岡・富山・福井・石川・福地
修了者授与するだけでなく！ 地方創生が実際に動き出す

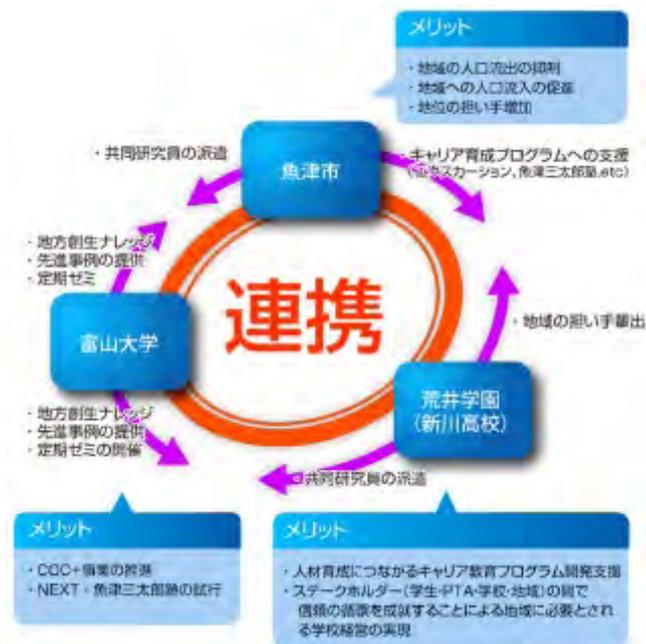
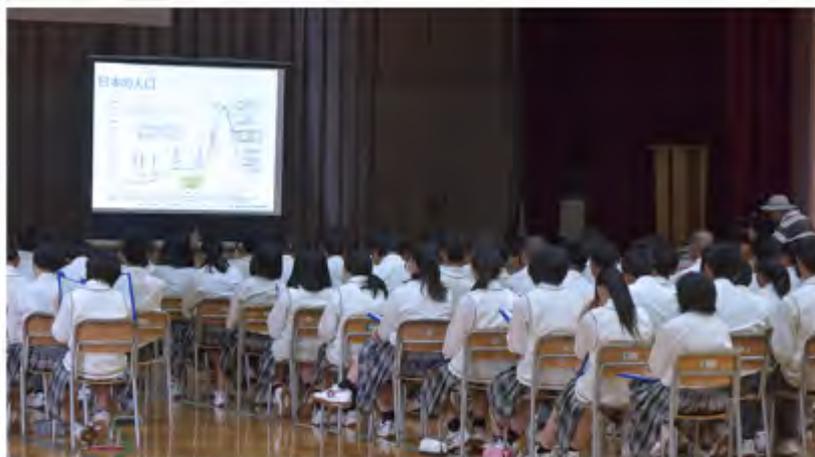
富山大学	上が右が共同COC+取組	上が左が共同COC+取組
25人(25/25)	27人(25/27)	12人(12/12)
事業化率 28人(52%)	事業化率 16人(59%)	事業化率 9人(75%)

※この数字は、
COC+の取組が
進捗している
地域を指している

地域企業、自治体と連携する仕組みを考へ、新たな価値創造することから、地域の稼ぐ力を高め、ブ
ジネス上移転率60% (2020年)を実現。結果として、地域内完全雇用を達成させ、地域課題解決に向けた地域発
生型ビジネスを創出する **数値増加型**を実現する。

地方創生のエンジン 新たな社会インフラ として 富山大学がコミット





新川創生プロジェクト 地域を支える若者育成

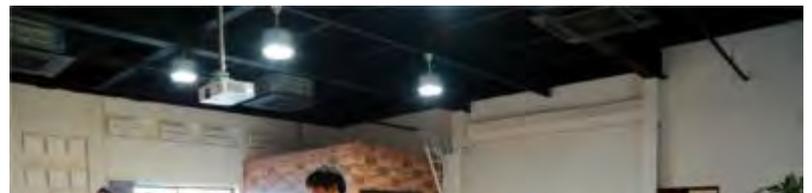
魚津市、富山大学、新川高校を運営する学校法人荒井学園は、新川創生プロジェクト「地域に残り、地域を支える若者育成」に係る連携協力に関する覚書を締結しました。今年度、新川高校が取り組んでいる地域ビジネス体験Nカフェ(地域資源を生かした商品開発・販売を行う)の拡大を進めると共に、地域課題解決型キャリア教育/PBLの開発を進め、地域定着・地域の担い手としての意欲向上を図ります。



「高校」「大学」「行政」の3者が連携の枠組みを構築して「地元人材育成」「地元定着」をテーマとした調査研究及び「地域課題解決型キャリア教育」の実証実験を実施すること、地域に誇りを持つ人材の育成を推進し、地域力の強化につなげる取組を進めています。同様の覚書を締結するのは全国的にも珍しく富山県では初めてとなります。



高垣工務店 石山 登啓 (2期生)



コミュニティが金になる！新たな住宅産業のあり方
デッドスペース → サードプレイス・・
エンゲージメント = 新たな仕事をつくりだす

大阪 → 片田舎の田辺へ若者が積極的にリクルート

地域連携部門 ビジョン

甲斐ビジョン・通称

熊本大学・第4期中期計画①-1《目標》

地域課題解決，ニーズに対応し，
自治体との連携による人材養成プログラム開発
(例) 自治体との連携で人材育成や地域産業の活性化
(例) 自治体や産業界をリードする中核的・大学
(例) 自治体と人事交流，プログラム開発，パッケージ化

出典) 地方創生に資する魅力ある地方大学の実現に向けた検討会議
出典) 国立大学改革方針

地方国立大学を取り巻く環境変化

地域の担い手育成による地域経済活性化
リカレント推進 (即戦力となる人材養成)
* 地域の人材育成を先導 * 学費安いからではなく・
* わくわくする仕事を地方にどれだけ作れるのか!

熊本大学を核に

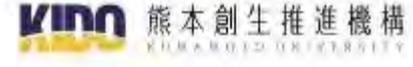
持続可能な地域未来と
地方創生人材を共創

ローカルプロジェクトアカデミー

急速に変化していく人口減少時代の現代社会に適応

熊本大学を核に，熊本大学を舞台

5 地域 (県内外，4自治体・広域・) + 金融機関の広域連携
新たなリカレント教育 地域再生人材育成塾



熊本大学に共創の場 / ゼミ設置

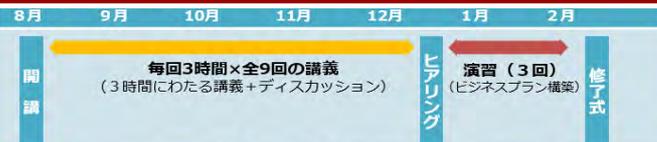
民間等共同研究員の派遣非常勤 (5 地域自治体4・地域団体1)
「自治体職員の人材育成」「ナレッジ移転 (カリキュラム開発，運営ノウハウ移転)」
新たなリカレント，即戦力となる人材，わくわくする仕事
大学と地域がノウハウ共有，民間等研究員の相互協力で「人材育成」

共創の場 / 新たな Recurrent

Re Design

Re Generation

段階的に学び、自らが考える。ビジネスプラン構築に向けた実践的プログラム



事業承継 = 地域に戻りたくなる格好いい大人たち



INPUT
ゲストスピーカーによる講義
地域のことを知る!
地域の課題って何?

OUTPUT
グループディスカッション
自分たちで考えてしゃべる!
どうすれば解決できる?

地域の稼ぐ力を育み 地域企業の第二創業支援 = 事業承継地域の持続的な発展

熊大舞台に産学官金を共創

「産学官金」が一体となった支援体制



日本政策金融公庫は、国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫が担っていた業務を引き継ぎ、自然災害や経済環境の変化等によるセーフティネット需要への機動的に対処や民間金融機関と連携し地域プロジェクトに参画するなど地域活性化への貢献を役割とし、地方版総合戦略等への積極的な参画などによる地方自治体との連携の強化を特徴とする政策金融機関。

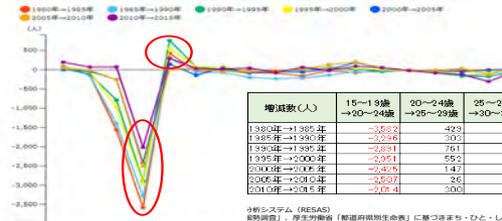
事業承継＝地域に戻りたくなる格好いい大人たち



人財 年10人×熊本4地域×5年=200人 各地50人
P J 稼働率50%, 100°プロジェクト 各地 25°プロジェクト

熊大舞台に地方創生に革命

熊本大学でノウハウづくり
熊本モデルを社会実装 県内⇒九州⇒世界へ

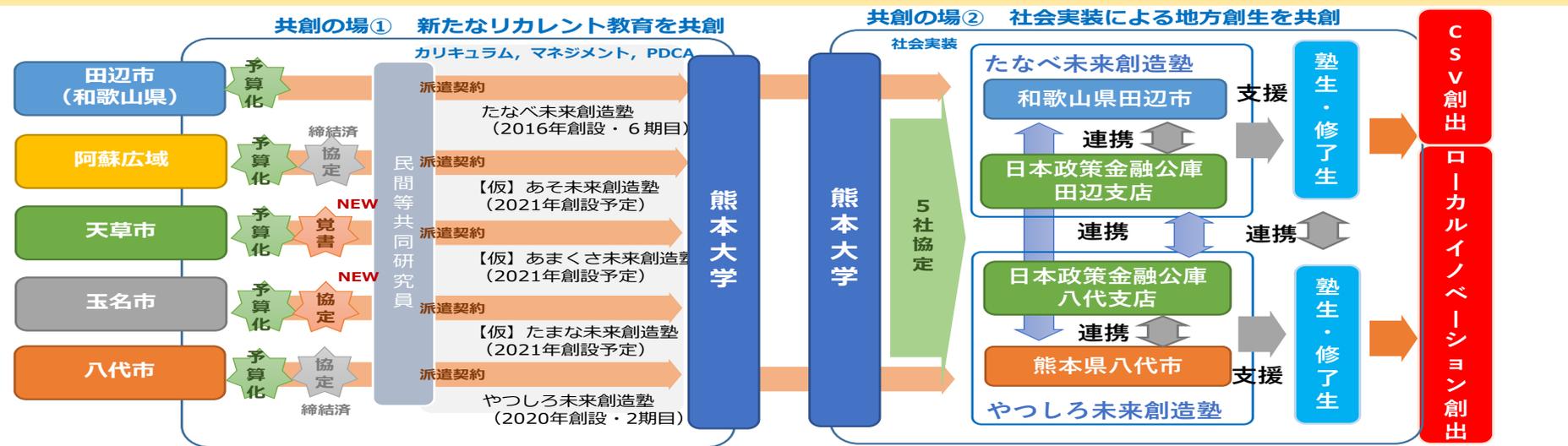


高まる地域定着意欲
高校改革、採用率ノベ

9月15日(土) 熊本市 熊大ホール
熊大創生推進機構 主催
熊大創生推進機構 企画

新たな時代に必要とされる稼げる地域づくり！ ウィズコロナ、アフターコロナ 事業承継 第二創業 地域から必要とされる新たな仕事 CSV、SDGs、ローカルイノベーション

大学と地域が信頼を深め共創への組織連携！ 自治体が研究員派遣＋議会承認（予算準備）に向け！



地方×地方の共創によるリカレント開発・・・日本初？

広域連携（公庫×自治体）×大学・・・日本初？



青果塾

魚津

南砺

田辺

八代

→高岡・呉西

元まちひとしごと...
前・大津九州財務局長

山本政策審議監
(金融庁)

5 / 29 段階の未来

熊本大学がノウハウづくり
熊本モデルを実験⇒県内⇒九州⇒世界へ

2020 令和2 8月 熊本 / 八代で！！

10月 富山市地方卸売市場 富山 / 南砺

2021 令和3 阿蘇広域, 天草, 玉名 + α

大学を核として共創①カリキュラム②運営方法

熊本県八代市

和歌山県田辺市

富山県南砺市



大学を核として共創①カリキュラム②運営方法



天草市①

玉名市

阿蘇
地域振興
デザインセンター



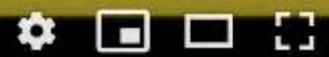
熊本大学

天草②

共創ゼミ (地域再生塾スタートアップ勉強会)

< 第1回 > 2021/6/8

▶ ◀ 0:06 / 2:54:48

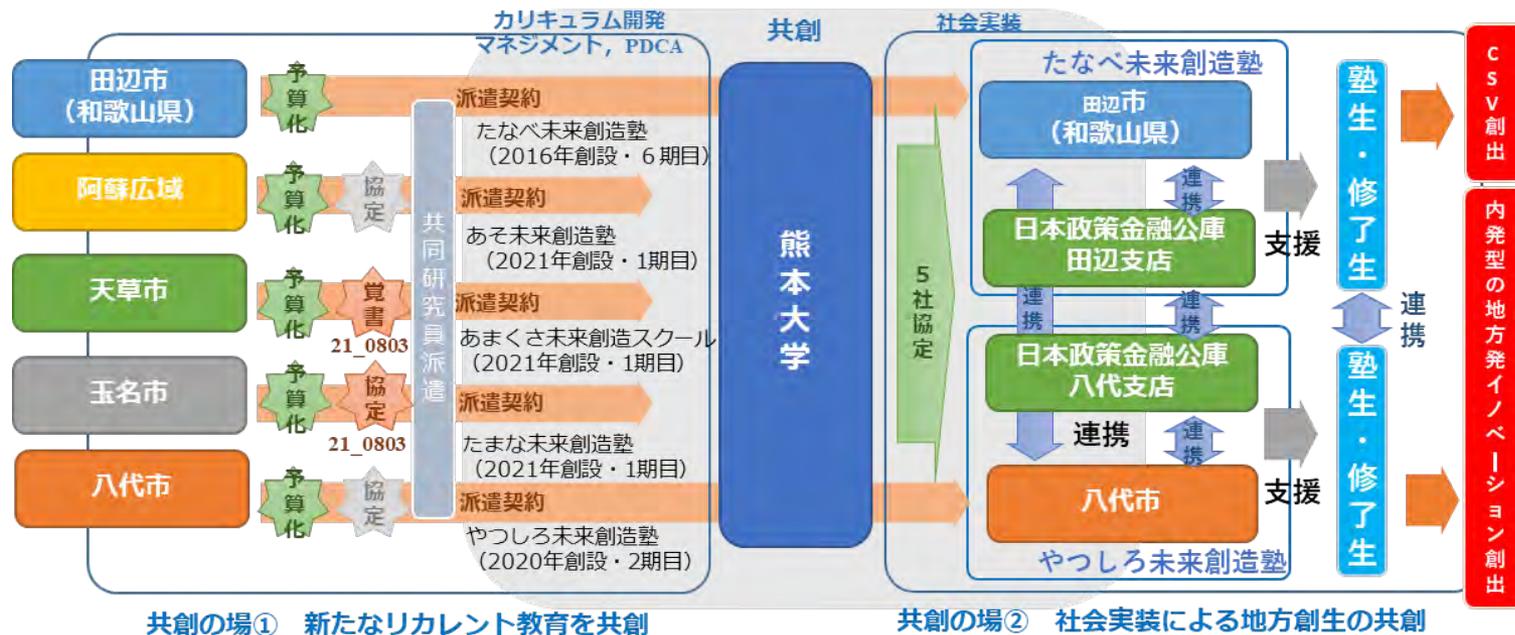


令和3年8月3日（土）締結式

地方創生人材育成の連携に関する協定及び覚書



https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/sangakurenkei/kico/news_event/news/20210803renkei



関係者全員による記念撮影



玉名市との包括的連携協定



天草市との地方創生人材育成の連携に関する覚書



八代市、和歌山県田辺市、日本政策金融公庫(八代支店・田辺支店)との5者による覚書



<開講式> 令和3年8月3日(火) 15:15~16:30

やつしろ<第2期> 未来創造塾2021

CSV
Local Innovation
Cluster
Circular Economy



—八代の“いま”を知り、新たな事業にチャレンジ!!—



期 間 **2021年7月~2022年2月**

隔週水曜日概ね14:00~17:00
全14回(詳しくは裏面をご覧ください)

定 員 12名(書類審査あり)

対 象

- ・「自分を変えたい!」「八代を変えたい!」という意欲のある方
- ・八代市在住または市内に事業所がある方
- ・すべての講座を受講できる方(やむを得ない場合除く)
- ・概ね45歳以下の方

申込み **2021年6月14日(月)<必着>**

受講申込書をメール又はFAXでご提出ください
(申込書は市ホームページからもダウンロードできます)

受講料 10,000円/期

会 場 八代市役所仮設庁舎 会議室ほか

主 催 八代市・熊本大学/熊本創生推進機構・地域連携部門

連 携 日本政策金融公庫八代支店

協 力 ㈱肥後銀行、㈱熊本銀行、
熊本第一信用金庫、熊本中央信用金庫、
八代商工会議所、八代市商工会、八代経済開発同友会、
中小企業家同友会八代支部、八代青年会議所

問合せ 〒866-0844
熊本県八代市旭中央通3-11 TSビル4階
八代市役所 経済文化交流部 商工・港湾振興課
TEL:0965-33-8513(直通)
FAX:0965-33-4516(代表)
E-mail:shoko@city.yatsushiro.lg.jp

◆地方創生とは何か?

国では、東京の一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、それぞれの地域が特徴を生かした自律的で持続的な地域社会をかたちづくることを目的に「地方創生」を強力に推進しています。
八代市では、全国平均より早いスピードで人口減少が進むと予測されています。
その影響から、地域での所得の循環を表す“地域内経済循環”は年々低下している状況です。
こうした社会情勢の中、**塾生一人一人が地域課題をビジネスで解決**していくことが、地域と企業のwin-winの関係を構築することとなり、八代市全体の価値を高め、「地方創生」の実現につながっていくものと確信しています。

◆地域の中から新たな価値を

人口減少が進む中、地域の中から新しい価値を生み出す内発型のイノベーションとして、**事業承継や第二創業**への注目が高まっています。自社の強みを生かして地域から必要とされる新たな仕事を創りましょう!

◆ウィズコロナ、アフターコロナ 新たな時代に必要とされる仕事とは何か?

新型コロナウイルスが大きく時代を変えようとしています。
こうした中で、これからの新たな時代に求められる仕事とは何かを考えていきましょう。

CSV、SDGs、ローカルイノベーション・
さあ、未来に向けて、
新たな一歩を踏み出そう!!



<開講式> 令和3年10月4日(月) 14:00~17:00

たなべ未来創造塾・やつし未来創造塾・なると未来創造塾/あそ未来創造塾・あまくさ未来創造スクール・たまな未来創造塾 共通テキスト

あなたが思い描く未来の実現に向けて。



参加
無料

第一期塾生募集!!

対象 起業や新分野開拓を目指す意欲のある方

- ・ 中小企業の経営者、後継者、幹部候補個人事業者など
- ・ 商店街のリーダー、地域づくりに携わる方

期間 2021年9月~2022年3月

プログラム

- 講義…8回
(多分野の専門家から事業構想に必要なスキルを学ぶ座学 他)
- 専門家とのヒアリング…3回
(事業構想の実現に向けた相談会・グループミーティング 他)

※参加者はプログラムを通じて「事業構想書」を策定・発表

定員 12名/全プログラムに参加可能な方

【申込・問合せ】



公益財団法人
阿蘇地域振興デザインセンター TEL:0967-22-4801 FAX:0967-22-4802
〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮宮地 4607-1 <http://www.asocd.or.jp>



<開講式> 令和3年10月4日(月) 14:00~17:00

高橋理事長



開講のご挨拶

甲斐副学長



開講のご挨拶



日本政策金融公庫



熊本県信用保証協会



あまくさ 未来創造 スクール開校

AMAKUSA
MIRAI SOUZOU
SCHOOL

2021年9月～
2022年3月まで
(全14回)



地域課題をビジネスで
解決する「カッコいい大人」
になりませんか！



受講料 10,000円
ところ 天草市役所会議室など ※WEB開催になる場合があります。

主催：天草市・熊本大学/熊本創生推進機構・地域連携部門
協力：日本政策金融公庫・天草信用金庫・Ama-biz・和歌山県田辺市・富山県南砺市
熊本県八代市・玉名市・阿蘇地域振興デザインセンター
後援：財務省九州財務局・熊本県信用保証協会・天草市商工会・本渡商工会議所・牛深商工会議所

れ 受講生の皆さんはのさってる!!! 地域課題からビジネスの種を見
つけ、芽吹かせ育ててほしい! リーダーとして天草を引っ
張ってほしい! By馬場市長



運を運びたいければ足を運べ! みなさんは自らこの場に運を運びに来た。
多様な職種の受講生が参加しており、同期間・他のスクールとの地域間で
連携して新たなものを生み出してほしい。自分のため、地域のため、
社会のための3方よしになるように頑張してほしい!

By甲斐副学長



たまな <第1期> 未来創造塾2021

- 地域に生き、未来に羽ばたく -



- 期 間** 2021年8月~2022年3月
隔週土曜日概ね13:30~16:30
全14回(詳しくは裏面をご覧ください)
- 定 員** 10名程度(応募多数の場合、書類による選考あり)
- 対 象** ・玉名市に在住または在勤で、玉名市で地域課題を解決する新たなビジネスを創出する意欲のある方
※応募多数の場合、選考委員会にて書類選考のうえ決定
・概ね49歳以下の方
- 申込み** 2021年7月29日(木) <必着>
入会申込書をご提出ください
(申込書は下記で配布するほか、ホームページからもダウンロードできます)
- 受講料** 10,000円
- 会 場** 玉名市役所会議室ほか
- 主 催** 玉名市・熊本大学/熊本創生推進機構・地域連携部門
- 連 携** 日本政策金融公庫熊本支店
- 協 力** 肥後銀行玉名支店、熊本銀行玉名支店、熊本第一信用金庫玉名支店、熊本中央信用金庫玉名支店、西部支店
玉名農業協同組合、熊本県八代市・天草市・阿蘇地域振興デザインセンター、嵐山県南新市
- 後 援** 九州財務局？
玉名商工会議所・玉名市商工会

◆地方創生とは何か？

国では、東京の一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかける、それぞれの地域が特徴を生かした自律的で持続的な地域社会を創出することを目的に「地方創生」を強力に推進しています。
玉名市では、さらに人口減少が顕著と予測されています。そのことは地域内経済の縮小を意味し、今日出来ていたことが明日にはできなくなる等の深刻な意味を帯びます。こうした社会情勢の中、塾生一人一人が地域課題を我が事としてビジネスで解決することによって、玉名の発展が持続可能なものとなると考えます。

◆地域の中から新たな価値を

人口減少が進む中、これからの都市の競争力と競争に勝ち残っていく必要があり、地域策インノベーションとして、事業形態や第二創業への注目が高まっています。自分の強みを生かして地域から必要とされる新たな事業を創りましょう！

◆ウィズコロナ、アフターコロナ

新たな時代に必要とされる仕事とは何か？
新型コロナウイルスは、私たちに大きな「危機」をもたらしました。物理的な活動が難しい中、一方でその課題に立ち向かい、働き方を変えたり新しいサービスを生み出したりする人も、いまこそ、多くの人々が問題意識を、この危機を乗り越えるきっかけになります。
こうした地域課題、生活課題をビジネスの視点から、考えていきましょう！



◆新ビジネス、開拓しよう 玉名市で塾開講

熊本日日新聞 | 2021年08月27日 20:57

熊本県玉名市の若手経営者らが、新たなビジネスプランの構築を目指す「たまな未来創造塾」の開講式が26日、同市役所であった。同塾は若...

大学による地域活性化の今後

東北大学 地域イノベーション研究センター

- 東北6県でも上場企業は100社未満，中小企業中心の地域再生MBAが存続しにくい環境で何ができるか？

①地域イノベーションプロデューサー塾 事業計画・ビジネスプラン

30名，地銀・信金連携，仙台商工会議所・青年部/カリキュラムづくり
6ヶ月・毎週土曜日+隔週火曜日，講義とディスカッション，年・10万円
単なる講習会は不要！ 確実にプロジェクトを育成

②プロデューサー塾 東北6県に展開，秋田・庄内・花巻，50名，地銀連携

③農商工連携プロデューサー塾

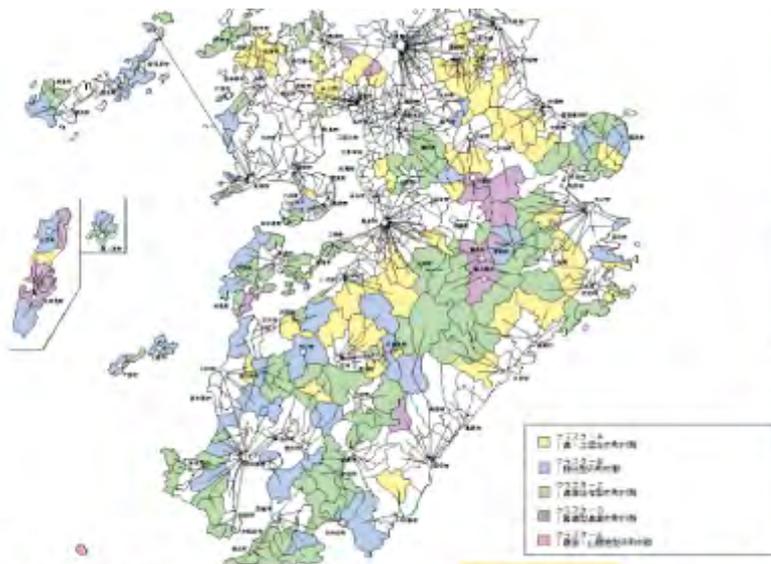
地域再生の核となる大学づくり Center Of Community構想

- 大学と自治体が早くから連携して，地域政策の立案
自治体や地域NPO・企業・との連携 ヒト・モノ・カネ
- 学生教育，研究，地域連携とともに地域再生→大型予算へ

熊本→国内へ広げるためには？

今後の取り組み

たなべ未来創造塾・やつしろ未来創造塾・なんと未来創造塾/あそ未来創造塾・あまくさ未来創造スクール・たまな未来創造塾 共通テキスト



昨年・9/10～デンマークオフィス

5全総検討時に提唱された、**経済地理学**・矢田俊文氏の知見を踏まえると、**内閣官房に着目されたこのシステム**は中枢都市（札幌・福岡）、**県庁都市**、**人口ダム機能になる生活拠点都市**では求められる地域課題解決型ビジネスが相違する。つまり、**人口規模**を考慮し、**都市型**、**生活拠点型**、**里山（過疎）型**の**3タイプの人材育成モデルが類型化**でき、さらに、この3タイプをベースに**各広域ブロック単位（道州制単位など）に広げ**ることを考えると、**地域が連動する地方創生の仕組み**として**熊本→九州→国内へ**と展開することは可能である。

また昨年、日本へと政策視察に来日した**台湾でも同様な人口減少**による地方創生の方策を模索していたが、台湾・開南大学での日本語講義の状況、台湾大学の方の反応をみるかぎり、**ノウハウ移転は可能ではないかと推察**する。さらに、**PBL導入したデンマークも我々と同様な活性化**に取り組むことから、さらなる世界を見据えた展開も夢ではない。**なお、世界展開には英語堪能者の仲間が必要!**